

英語コース

英語や国際社会に興味を持ち、本物の英語力を伸ばしたいという生徒のために、英語に触れる多くの機会を提供します。英語コース独自の授業や活動を通じて、国内外で幅広く活躍できる人材を育てます。



1年生英語コース研修

POINT 1

英語の能力をより伸ばす

英語の実践的な授業や取り組みを多数設定し、受験だけでなく、国際社会での活躍も見据えて、英語の能力を伸ばします。

POINT 2

豊富な英語のイベント

多数のイベントが設定され、それらが常に中長期的な目標となります。乗り越えるたびに、成長を実感することができます。

POINT 3

多岐にわたる進路

身に付けた英語や、それらを用いたコミュニケーションの経験、国際社会に関する知識・視点を武器にして、自らの進路を切り開きます。

英語コースってどんなところ？

米原高校の英語コースは、将来英語を使ってさまざまな分野で活躍できる人を育てることを目的に2001年に設立されました。「自ら学び、自ら考える力を備え、日常的な場面や、社会的な問題を扱う場面においても、英語を用いて積極的にコミュニケーションすることができ、国際社会に生きる日本人として求められる豊かな人間性、社会性を養う。」をコース目標としています。

英語を単に受験のための手段としないで、読む・聞く・書く・話す、の4技能をすべてコミュニケーションの観点から学習し、それらを総合的に伸ばす指導をしています。



各種英語スピーチ・ディベートコンテストで入賞多数

英語コースでは、自身の考えを英語で表現する力から、英語の発音や流暢さ・プレゼンテーションスキルなどまで、英語教員とALTが個別指導を行います。授業では、スピーチやディベートでの鍛錬を通じて大きく力を伸ばし、そのアウトプットとして、校内・外部のコンテストで多くの生徒が表彰され、自信をつけています。

	2023	2022	2021	2020	2019
ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト	2位	2位	優勝 6位入賞	6位入賞	優勝
近畿高等学校英語スピーチコンテスト	出場	出場	出場	—	優勝
全国高校生英語ディベート 滋賀県大会	3位	出場	出場	ベストディベーター 4位入賞	全国出場 (近畿代表)

英語コースってどんなところ？

英語を学ぶだけでなく、積極的に活用する機会として、米原高校英語コースには多様なイベントが設定されています。これらの活動は、英語を学ぶ上での中長期的な目標を与えてくれるだけではありません。時に失敗などを経験することによって、より「英語でコミュニケーションしたい」というモチベーションを高めてくれます。また、これらの多様なイベントを通じて、3年間を同じ教室で過ごす仲間たちとも仲が深まっていきます。

英語コース合宿・研修

様々な英語のコミュニケーション活動に取り組みます。米原高校教員だけでなく、県内のALTや、国際社会で活躍している卒業生、大学教授等を招いた講義もあります。



英語コース合宿



英語コース合宿



レシテーションコンテスト

校内レシテーションコンテスト

1年生英語コース生全員と、普通類型や理数科、2年生の出場希望者が、英語の物語を覚えて発表します。練習では、英語の教員が発音や発表姿勢を個別指導します。



スピーチコンテスト

英語プレゼンテーション大会

英語コースでの活動の集大成です。2年英語コース生全員が、SDGsや社会的課題について深く調べたり、アクションを起こし、その成果を外部会場で発表します。



プレゼンテーション大会

校内スピーチコンテスト

2年生英語コース生は全員参加で、日ごろの疑問や社会問題についての自分の思いを英語で表現し、発表します。上位3名は県大会に出場します。



オンライン国際交流

諸外国との遠隔授業

英語圏だけでなく、世界中の様々な国の人たちと、オンラインで交流や意見交換をします。

授業や行事以外にも、朝の連絡を英語で伝えたり、学級日誌を英語で書いたりしています。入学直後は、難しくて友達に聞いたり、辞書とにらめっこの毎日ですが、学年が進むにつれ、驚くほどスラスラ日誌が書けるようになり、連絡も理解できるようになっていきます。日常的に英語に触れることで、英語力は確実に伸びていきます。

卒業生の声

西村 結翔 さん（R6年度卒：神戸市外国語大学進学）彦根市立南中学校出身



米原高校の魅力は、学べることの多さにあると思います。普通科はもちろんのこと、英語コースや理数科など、自分の得意や興味を最大限活かして学習できる環境が整っています。特に、僕が所属していた英語コースで身に付けた英語の力は、受験でも社会生活でも生きる強力な武器になりました。

外国語というのは毎日欠かさず触れることで上達していくものですが、英語コースでは常に英語に触れていることができます。英語コースで開催されるスピーチコンテストやプレゼン大会などのイベントは、日々の生活に、英語に触れる機会を多くもたらしてくれます。仲間と楽しく、時に踏ん張って英語を上達させたい人は、是非、英語コースに入ってみてください！

力を伸ばす米原高校英語コース独自科目 「実践コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」

英語コース独自の少人数制授業で、英語でのディベートやディスカッション、プレゼンテーション活動を通じて、やりとりの力、即興力、論理的・批判的思考力、発信力を伸ばします。



3年次では「模擬国連」に取り組みます。クラスメイトと議論したり、交渉したりするのは、思い出に残る貴重な体験です。

教材も外国のものを使ったり、話題の社会問題について英語で議論したりします。だから、英語だけでなく、様々な教科の力を伸ばせます。英語科の先生たちが、みなさんの力を伸ばせるよう、しっかりサポートします。

また、大学入試の英語がゴールではなく、その後も生かせるよう、英語力を総合的に伸ばす指導をしています。日々の授業や行事を通して、英語力の習得や、国際情勢の理解、表現力の向上を目指すことが最大の特徴です。



Q 英語はあまり得意ではありません。英語力は本当に伸びますか？

A 得意であるかではなく、好きかどうか、が大切です。英語が好きでやる気があれば必ず伸びます！

Q 英語は好きですが、イベントや授業が多くついていけないか不安です

A 大丈夫です。練習等は大変ですが、先生やクラスの仲間と手を取り合って、一緒に乗り越えていけます。

Q 英語コース卒業生は進学先で海外留学などを目指すのですか？

A 進学後の海外留学にこだわることはありません。逆に、高校在学中に、留学にチャレンジする生徒もいます。

在校生の声

齋藤 心優 さん 彦根市立中央中学校出身



英語コースでは、レシテーションコンテストやプレゼンテーション大会などのイベントや、合宿、ディベートのような独自の活動がたくさんあり、日常においても英語に触れる機会がとても多いです。私は英語が得意な方ではなかったのですが、日々の活動に全力で取り組むことで、少しずつ自分の英語力に自信がついてきました。

他にも、これらの活動を通じて、表現力や思考力、コミュニケーション能力、忍耐力を養うことができます。ぜひ皆さんも英語コースに来てください。最高の経験とスキルを手にしましょう。

卒業生の声

田部 柊太郎さん (R4年度卒:大阪大学へ進学) 彦根市立東中学校出身



僕が思う英語コース最大の魅力は、最高の仲間と高めあえる環境に、3年間身を置くことができるという点です。英語コースにいて大変なことはたくさんありましたが、弱音を吐きながらも諦めず、本気で取り組む仲間の姿が、自分を奮い立たせてくれました。英語コースのイベントは、レシテーション、スピーチ、プレゼンテーションと山積みですが、やりきった達成感や、確実に武器となる英語力、そして支え合い絆を深めた仲間たちが、何ものにも代えがたい僕の宝物になりました。

英語コース生の進学先

英語コース生の進学先は、教育学部、法学部、経済学部、社会学部、外国語学部、国際関係学部など、多岐に渡っています。カリキュラムの関係で、理系学部への進学については難しいですが、看護学部や、一部私立大学の学部には対応しています。卒業生には、卒業後すぐにワーキングホリデーを利用して海外に行ったり、外国の企業や航空業界で働いたり、東南アジアで日本語教師をしていたり、アメリカの大学を卒業して現在も現地で暮らしたりなど、世界を舞台に活躍している人もいます。



英語コースでは、ディベートやプレゼンテーション、スピーチ活動などで、様々な話題や社会問題を扱います。それらについて疑問を持ち、学びを深めていく中で、多くの人が、自分の興味・関心を深め、それが進路に繋がっていきます。文系を希望していて、本物の英語力を伸ばし、また受験に対応する英語力も身に付けたい、という人にはぴったりのコースです。



文化祭準備期間

多くの英語コース生は、学校行事にも全力で取り組み、入試にも粘り強く、そして支え合いながら向かっていくことができます。英語が好き、人前で話す力をつけたい、将来英語を生かした仕事をしたい、そして最高の友人との高校生活を送りたい人は、一緒に英語コースで学び、そして、希望の進路を実現しましょう！



文化祭(クラス演劇)

卒業生の声

辻村 光 さん (R4年度卒:神戸市外国語大学進学) 米原市立伊吹山中学校出身

英語コースは、朝のSHRが英語で行われたり、学級日誌も英語で書いたり、日常的に英語に触れる機会がとても多いです。スピーチコンテストなど、他のクラスでは体験できないイベントも多いですが、これによって大学受験だけでなく、将来につながる英語力を身に付けることができます。また、コンテストや授業を通じて、国際的な諸問題について詳しく学ぶため、国際的な視点や、論理的に考える力を獲得するための、第一歩となるような経験ができると思います。



卒業生の声

川副 陽彩 さん (R6年度卒:滋賀県立大学進学) 近江八幡市立八幡東中学校出身

英語コースには英語に関する様々な行事があります。レシテーションやスピーチ、ディベートなど、時には大変なこともあります。1つ1つの行事を乗り越えていくことで能力向上はもちろん、自分の自信をつけることにも繋がります。実際に、英語コースでの活動は自分の成長を実感できたとても貴重な経験となりました。

英語が元々得意でなくとも、充実した学習環境の中で先生方が丁寧に教えてくださるので、どんな方でも楽しめるのが英語コースの魅力だと考えています！

ぜひ皆さんも英語コースで素敵な思い出を作りましょう！



過去4年間の主要な合格大学(私立大学については抜粋)のべ人数

国公立大学 ▶ 富山大(1) 金沢大(1) 福井大(1) 岐阜大(1) 静岡大(1) 滋賀大(2) 京都教育大(2) 大阪大(1) 島根大(1) 岡山大(1) 鳴門教育大(2) 高知大(3) 横浜市立大(1) 福井県立大(2) 長野県立大(2) 静岡文化芸大(1) 愛知県立大(2) 滋賀県立大(18) 福知山公立大(1) 京都府立大(1) 神戸市外大(5) 島根県立大(2)

私立大学 ▶ 専修大(2) 中央大(2) 東海学院大(2) 愛知淑徳大(5) 中京大(2) 名古屋外大(1) 名古屋学院大(2) 聖泉大(3) 大谷大(5) 京都外大(10) 京都産業大(16) 京都女子大(3) 京都橘大(8) 同志社大(10) 同志社女子大(4) 佛教大(7) 立命館大(25) 龍谷大(52) 京都文教大(5) 追手門学院大(3) 関西外大(9) 近畿大(6) 摂南大(2) 関西国際大(2) 立命館アジア大(2) 大阪芸術大短大(2) 滋賀県済生会看護専(2) 滋賀県立看護専(2)